

南山大学社会倫理研究所  
2015年度第1回懇話会  
（「社会的レジリエンス」研究プロジェクト）

# 歴史家からみた環境問題 —森林・市場・国家—

日時：2015年 11月21日（土） 15：00～17：30

場所：南山大学名古屋キャンパス R棟3階R32教室

講師：齋藤 修氏（一橋大学名誉教授）

コメンテーター：笹橋 一輝氏  
（南山大学社会倫理研究所第一種研究所員/  
経済学部講師）

ジャレド・ダイヤモンドの『文明崩壊』は、人間社会の環境問題への対応とその相違が  
いかなる帰結をもたらしたかを描きだした好著と評価されています。しかし、近代に先立  
つ時代の存在感が全体として薄く、また市場の力と国家の営為が峻別されずに議論が展開  
されているため、現代的課題との関連が分かりにくいという問題も指摘されています。今  
回の懇話会では、経済史の専門家である齋藤修先生をお招きし、国家と市場の役割・機能  
という切り口から、近世から近代へかけての森林の「大崩れ」を回避させた要因と、ダイ  
アモンドの日本理解の妥当性に関して、ご著書『環境の経済史—森林・市場・国家』  
（岩波現代全書、2014年）の内容に基づきながらご講演頂きます。齋藤先生のご講演を受  
けて、「大崩れしない社会」の実現に向けて、私たちは市場と国家の役割をどのように考  
えればよいのか、議論を深めたいと思います。

（南山大学社会倫理研究所では、2016年度より、「レジリエンスの社会倫理的基盤構築」を研究所が取り組む共  
通テーマとして掲げ、そこに連なる幾つかの研究プロジェクトを実施していく予定です。今年度は、それらの研  
究プロジェクトに向けた懇話会を数回開催していきます。今回は、「社会的レジリエンス」研究プロジェクトの  
第一弾となります。）

【お問合せ】南山大学社会倫理研究所  
Phone: (052)832-3111(内線3413・3414)  
Fax: (052)832-3703  
E-mail: ise-office@ic.nanzan-u.ac.jp  
HP: <http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/ISE/>